



# 教えて！市立病院

vol.51

市立病院総務課経営企画室 ☎ 24-4540

今月のドクター  
外科医長  
芳賀淳一郎医師



**テーマ** 鏡視下手術を積極的に導入し、全国表彰

市立病院では、5年前から内視鏡を使った鏡視下手術を積極的に導入し、症例を重ねてきました。この手術は、肺（部分切除）・胃・小腸・大腸・直腸・胆のう・肝臓（部分切除）・脾臓の病気や、鼠径ヘルニア・気胸・胆石・管内結石などで行っています。珍しいところでは、肛門の病気である直腸脱でも行っています。中でも大腸や鼠径ヘルニアは、ほとんどが鏡視下手術となっています。

鏡視下手術は開腹手術に比べて、創が小さく体への影響が少ないため、術後の回復が早いという利点がありますが、高い技術が求められます。当院は臨床研修指定病院であるため、研修医の修練施設として教育にも力を入れており、この鏡視下手術についても教えています。

この度、「次世代の臨床外科医のための特別セミナー」において、市立病院で行った鏡視下手術について説明し、優良賞を受賞しました。このセミナーは日

本臨床外科学会が主催しており、今年第5回を迎えました。40歳以下の若手医師の学びの場として、年に1度開催されていて、技術力の向上などを目指して、2日間に渡って講演と手術のビデオ発表などが行われます。全国から推薦を受けた鏡視下手術のビデオから、特に教育的、技術的に優れているとして、ヘルニア、胆嚢、大腸、肺の分野で各2編が採用され、市立病院はヘルニアの分野での受賞となりました。福島県立医科大学からの推薦を受けてセミナーに臨みましたが、市立病院で行っているヘルニア手術が推薦に足ると認められたことは光栄に思います。何より、受賞できたのは、米沢の地に鏡視下手術を根付かせるべく努力してきた結果であると考えています。

これからも、修練を重ねることで技術の向上を図り、レベルを保った上で手術を行い、患者さんの立場に立った治療を目指します。



## YIRA NEWS

国際交流の架け橋

米沢市国際交流協会事務局  
米沢市国際交流プラザ「アーカス」米沢市門東町3丁目1-47  
☎ 33-9146 【電子メール】yira@omn.ne.jp



### 今月のトピック

#### 四季って素晴らしい

皆さん、こんにちは！6月になり、少し夏っぽくなりましたね。天気が暖かくなると気持ちも晴れますね。

さて、今回のテーマは、日本に来る度に絶対聞かれる四季の話です。イギリスやヨーロッパにも四季はあるので、「ん？当たり前のことじゃない？」と不思議に思っていました。しかし、日本にいればいほど、少し理由が分かってきた気がします。

イギリスは四季があると言っても、冬は寒く、夏は暑い程しか考えていませんが、日本ではもっと深い意味を持っています。文学でも、祭りでも、食べ物でも、季節は日本のあらゆる部分に浸透しています。俳句だと季語がありますし、茶道だと炉と風炉がありますね。このように、季節が深い意味を持っていることをイギリスで考えたことはありませんでしたが、日本に来てその素晴らしさを実感しています！冬はまだ苦手だけど…

#### マーカス・カニング

[Profile] イギリス出身の23歳。上杉まつりでは、外国人部隊を束ね、甲冑を着て川渡りをした。

### Eigo・中国語でランチ

■日時／中国語：6月15日(木)、Eigo：6月22日(木)各12時～13時

■会場／アーカス

■参加費／無料(昼食持参)

※申込不要



### Farewell Party ～ありがとう門東町！

YIRAが8月に置賜総合文化センター内へ移転します。門東町にあるアーカスのさようならイベント！思い出を語り合いましょう。

■日時／6月10日(土)11時30分～13時30分

■会場／アーカス

■参加費／会員800円、非会員1,000円(軽食・プレゼント付き)